連携強化加算について

連携強化加算とは、地域の薬局や医療機関が、災害時や新興感染症の流行など非常時においても、十分な医療を継続して提供できる体制を整えている場合に評価される項目です。

当診療所は、長野県知事より「第二種協定指定医療機関」の指定を受けており、常時、個人防護具を備蓄しています。

また、新型インフルエンザ等感染症の発生時に備え、以下の体制を平時から整備しています。

- 医薬品の安定的な提供
- 感染症に関する体外診断用医薬品（検査キット）の提供
- マスク等の感染症対応に必要な衛生材料の提供

さらに、新型インフルエンザ等感染症、指定感染症、または新感染症の発生時に備え、年1回以上、外部機関が実施する訓練に当診療所の所長および職員が参加しています。

また、災害時に備え、地域の協議会や研修、訓練等への参加計画を策定し、実際に参加を行うことで、地域との連携強化にも努めております。